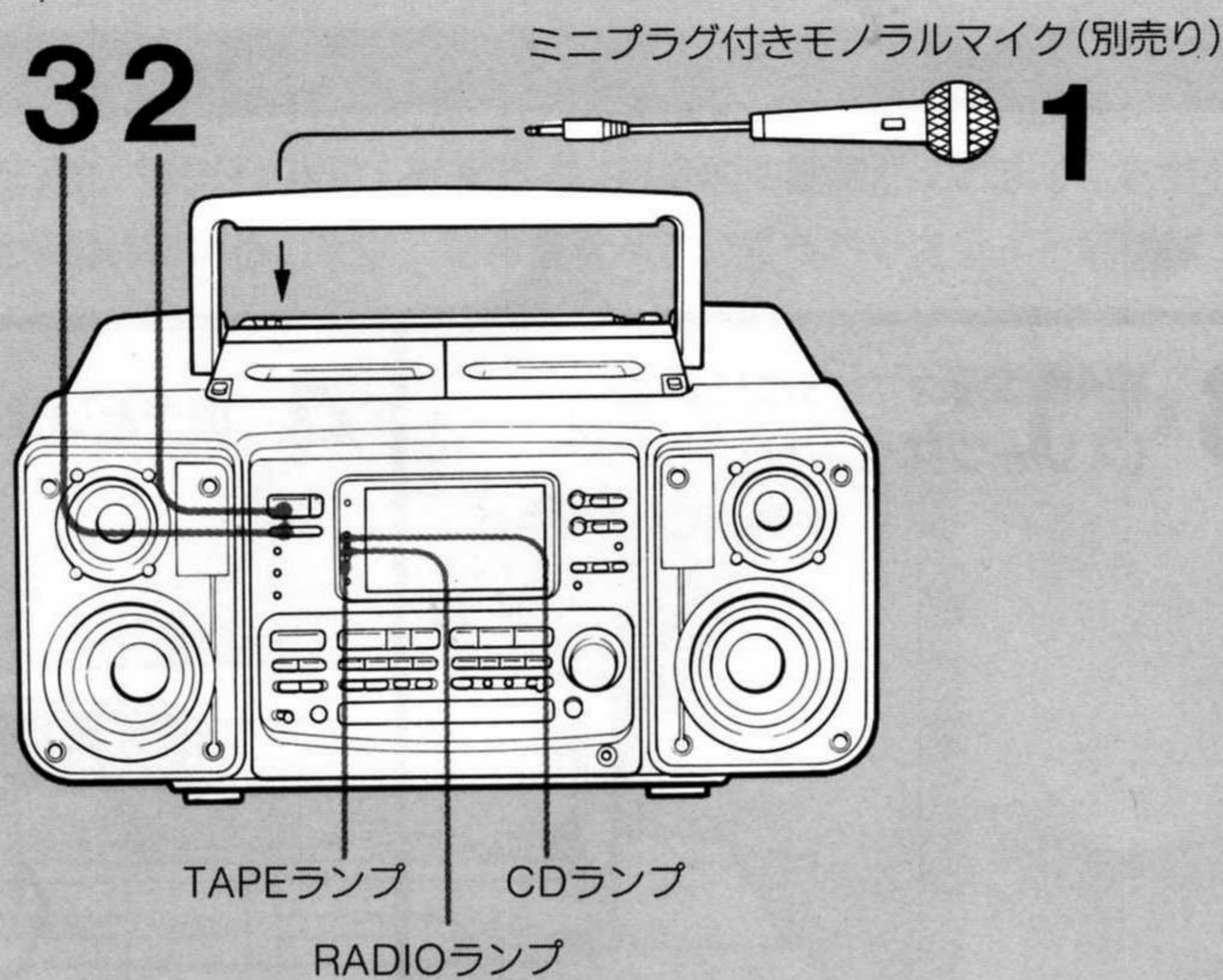


マイクミキシングするには

カラオケに合わせて歌ったり、ナレーション（語り）を入れたりできます。



1

**MIX MICジャック(裏面)に
マイクをつなぐ**
マイクにスイッチがあれば
ONにします。

ミキシングした音を録音するには

デッキBに録音用のカセットを入れ録音状態にします。

テープの音にミキシングして録音するには

- 1 デッキAに再生用カセットを、デッキBに録音用カセットを入れる。
- 2 FUNCTION切り換えボタンを押してTAPEランプを点灯させる。
- 3 DUBBINGボタンのNORMを押す。

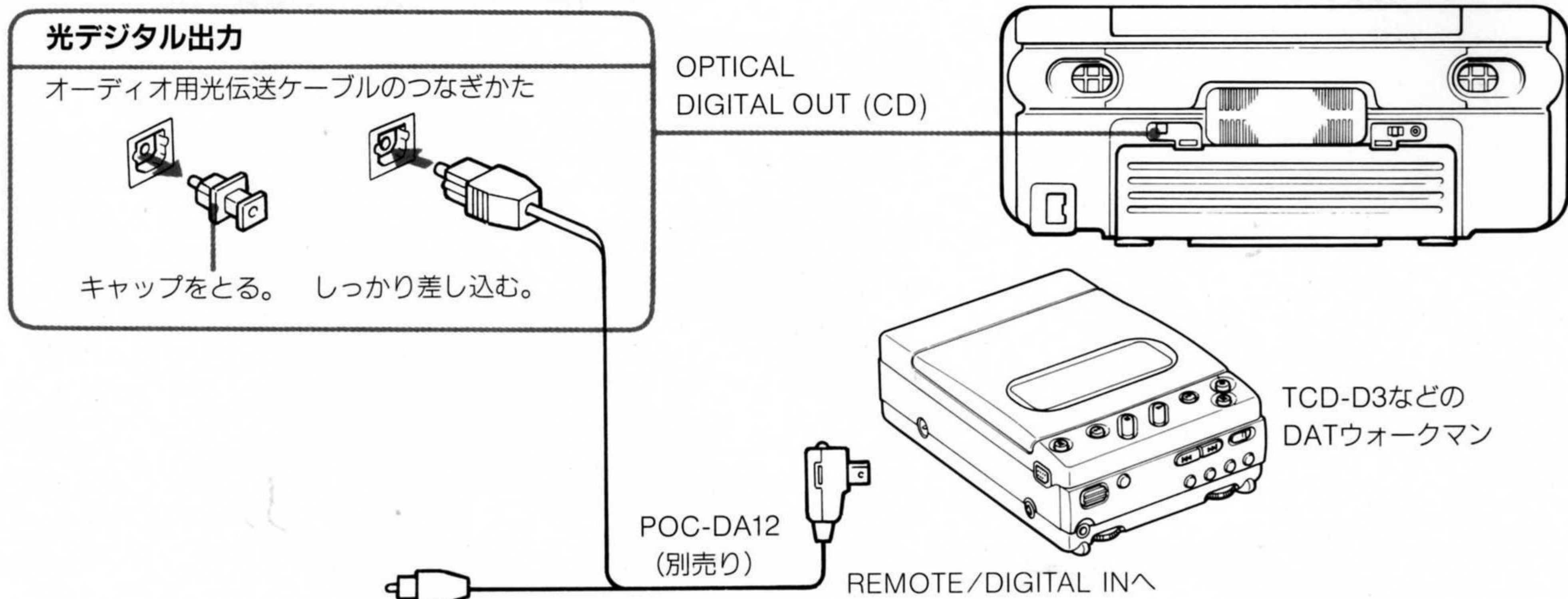
マイクを拡声器として使うには

- 1 MIX MICジャックにマイクをつなぐ。
マイクにスイッチがあればONにする。
 - 2 POWERボタンを押して電源を入れる。
 - 3 FUNCTION切り換えボタンを押してTAPEランプを点灯させる。
 - 4 VOLUME調節つまみで音量を調節する。
- この状態で録音すればマイクの音だけ録音できます。

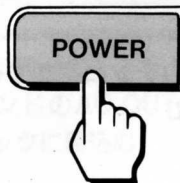
他の機器をつないで使うには(光デジタル出力)

光デジタル出力について

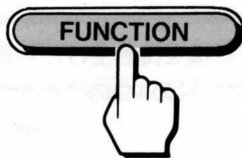
DATウォークマンなどと接続し、CD本来の高品質な音を劣化させずに伝送することができます。



2 電源を入れる



3 バックになる音を出す



	点灯するランプ
コンパクトディスクの音	CD
ラジオの音	RADIO
テープの音	TAPE

ご注意

- ・マイクを使っているときに、ピーツという音（ハウリング）が出たら、マイクをスピーカーから遠ざけてください。
- ・高速ダビング状態ではマイクミキシングはできません。
- ・エコー内蔵のマイクはハウリングを起こしやすいので、ご注意ください。

ご注意

- ・CDランプが点灯しているとき、CDが停止状態でも光デジタル出力部は動作していますので、光っています。
- ・CD高速録音中は、光デジタル出力にデータが正しく出力されません。

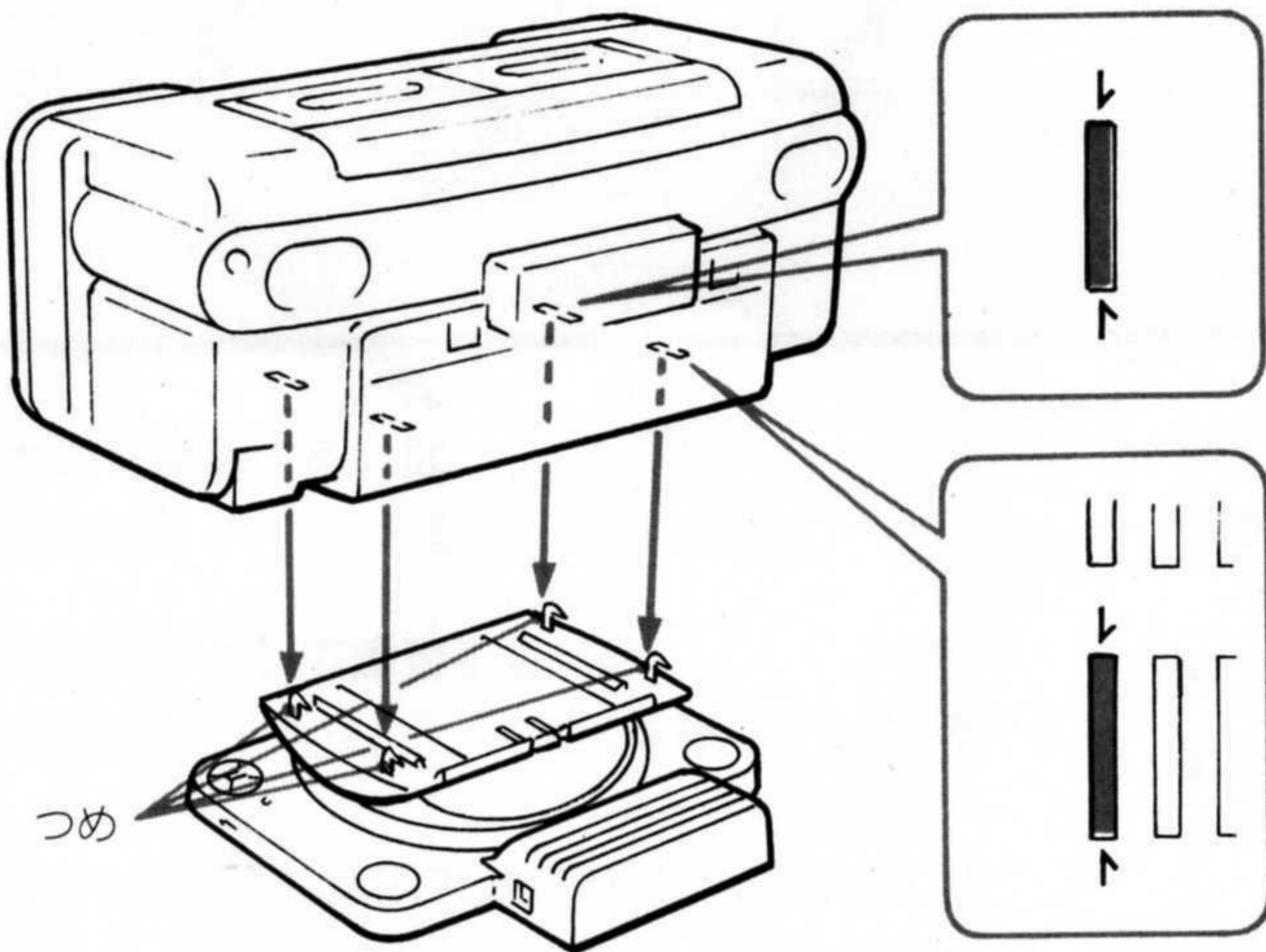
マイクミキシングするには
他の機器をつないで使うには

スウィーベルスタンドを使うには

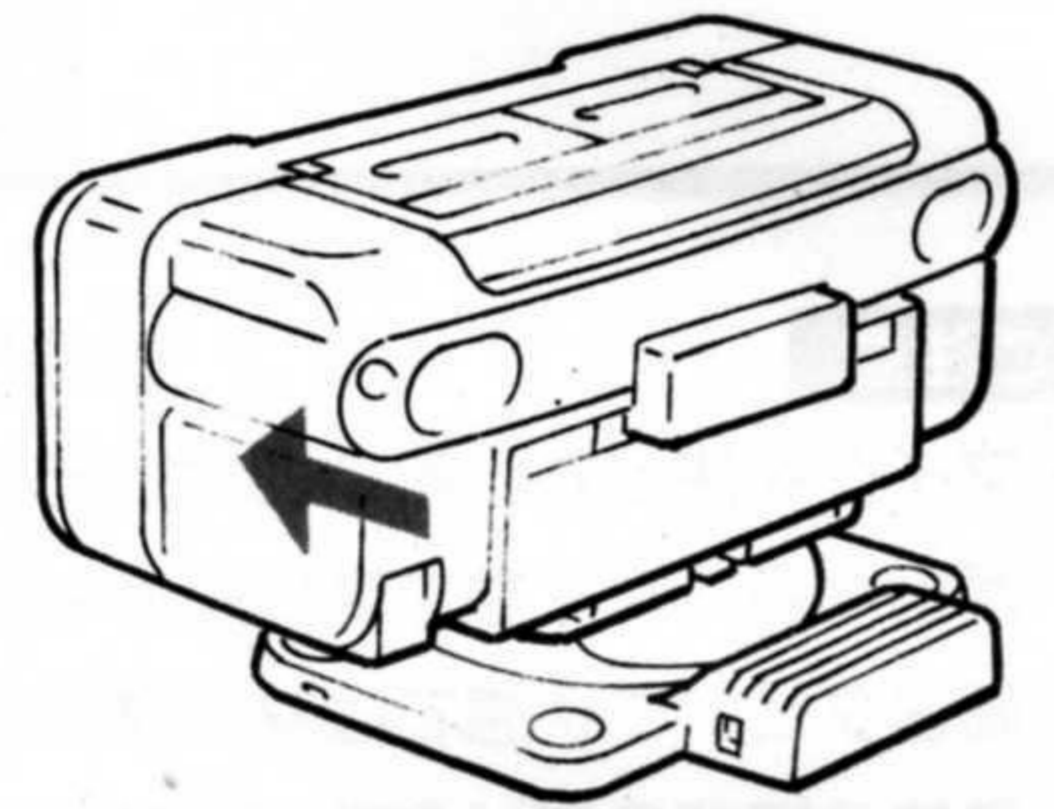
本機をスウィーベルスタンドに取り付けると、本機の向きをさまざまな角度に変えることができ、本機を移動しないでバランスのとれた音を楽しむことができます。リモコンを使って離れたところからも操作できます。

本機をスウィーベルスタンドに取り付けるには

- 1** スウィーベルスタンドと本機を後向きにして本機を持ち上げ、本機底面の矢印の付いている4つの穴にスウィーベルスタンドの4つのつまめが入るようにしてラジカセをおろす

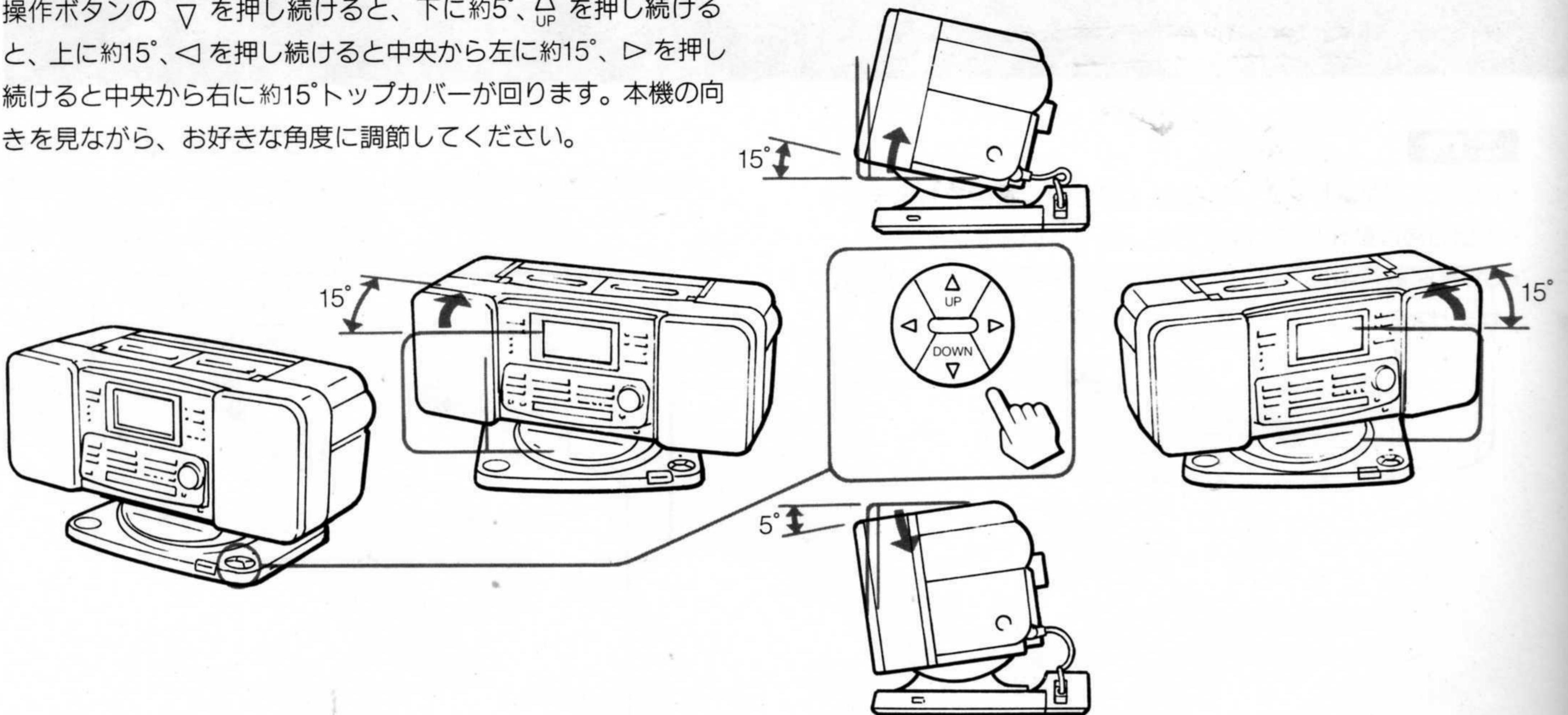


- 2** 本機をカチッと音がするまで奥へ押し込む

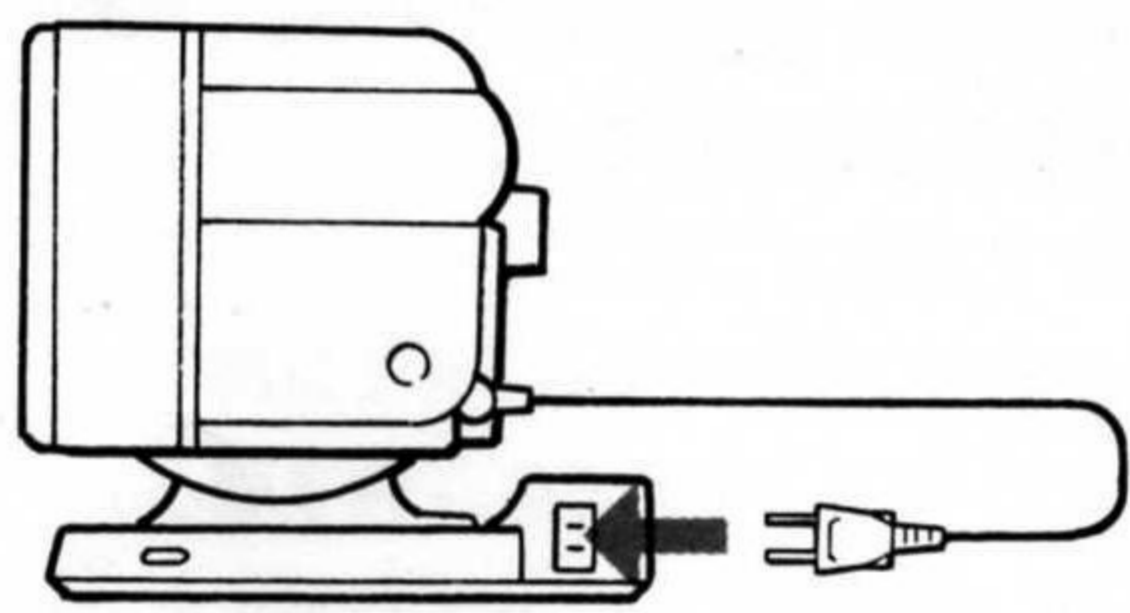


スウィーベルスタンドの操作のしかた

操作ボタンの ∇ (DOWN) を押し続けると、下に約5°、 \triangle (UP) を押し続けると、上に約15°、 \triangleleft (LEFT) を押し続けると中央から左に約15°、 \triangleright (RIGHT) を押し続けると中央から右に約15° トップカバーが回ります。本機の向きを見ながら、お好きな角度に調節してください。

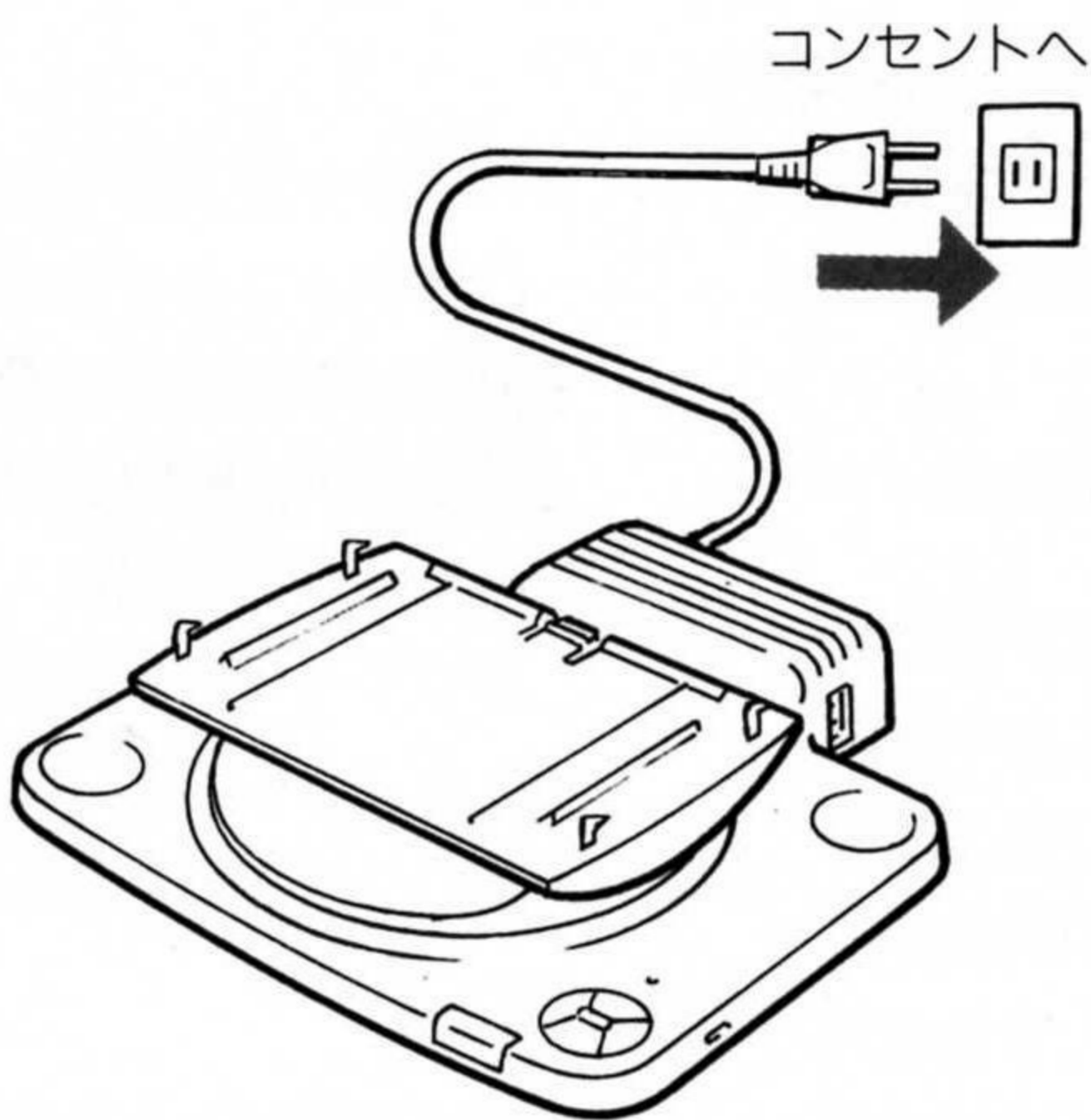


3 本機の電源コードをスウィーベルスタンドのAC OUT MAX200Wジャックに差込む

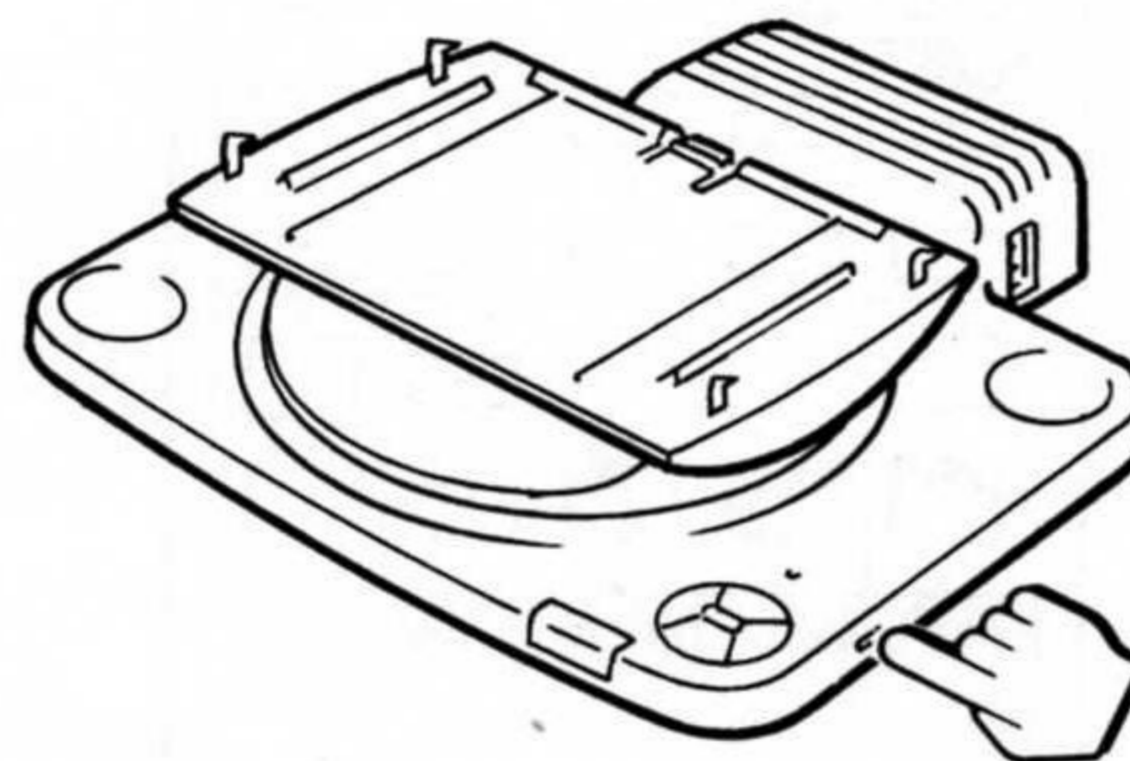


AC OUT MAX200Wジャックへ

4 スウィーベルスタンドの電源コードを電源コンセントに差し込む



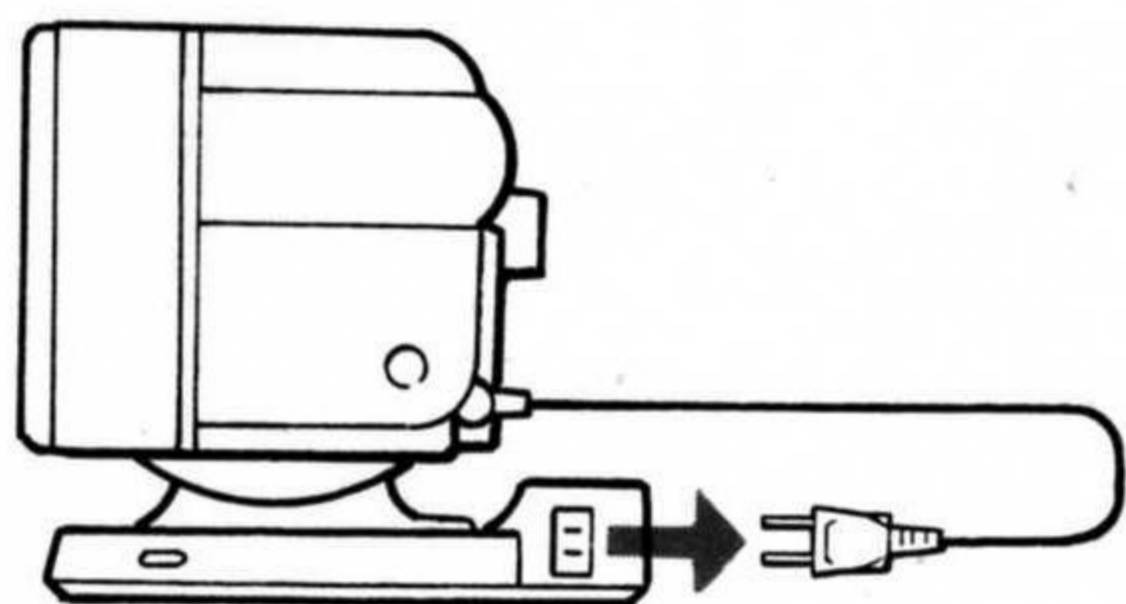
5 POWERボタンを押して電源を入れる



OPERATIONランプが点灯します。

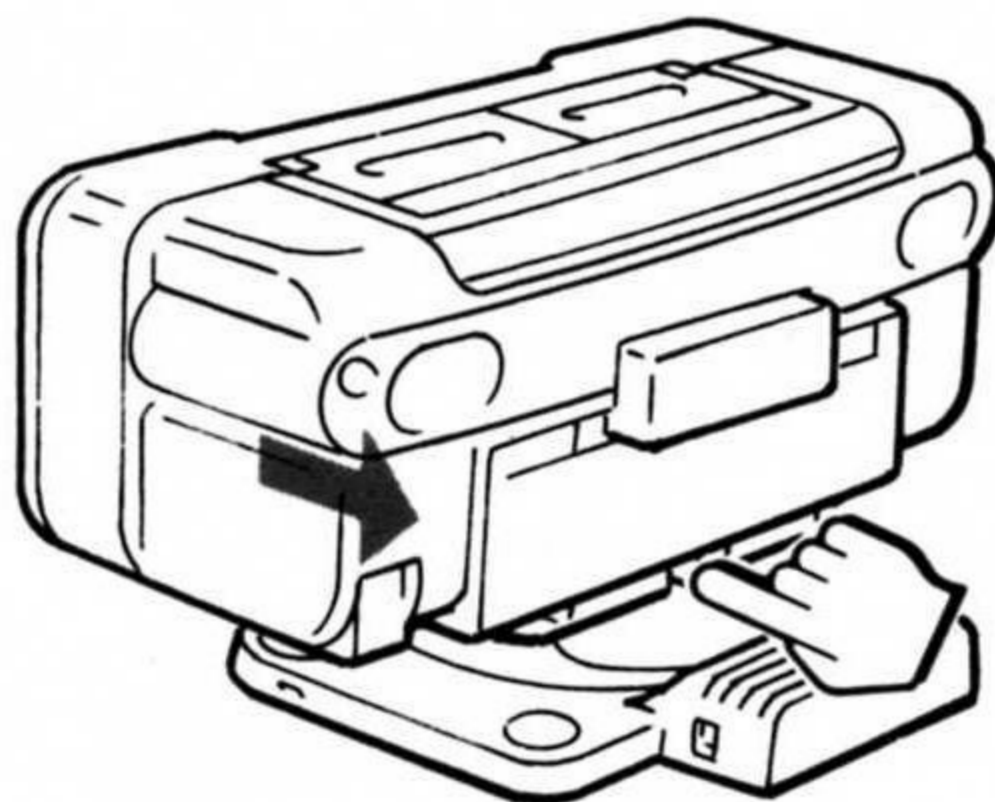
本機をスウィーベルスタンドからはずすには

1 本機のコードをスウィーベルスタンドのAC OUT MAX200Wジャックからはずす

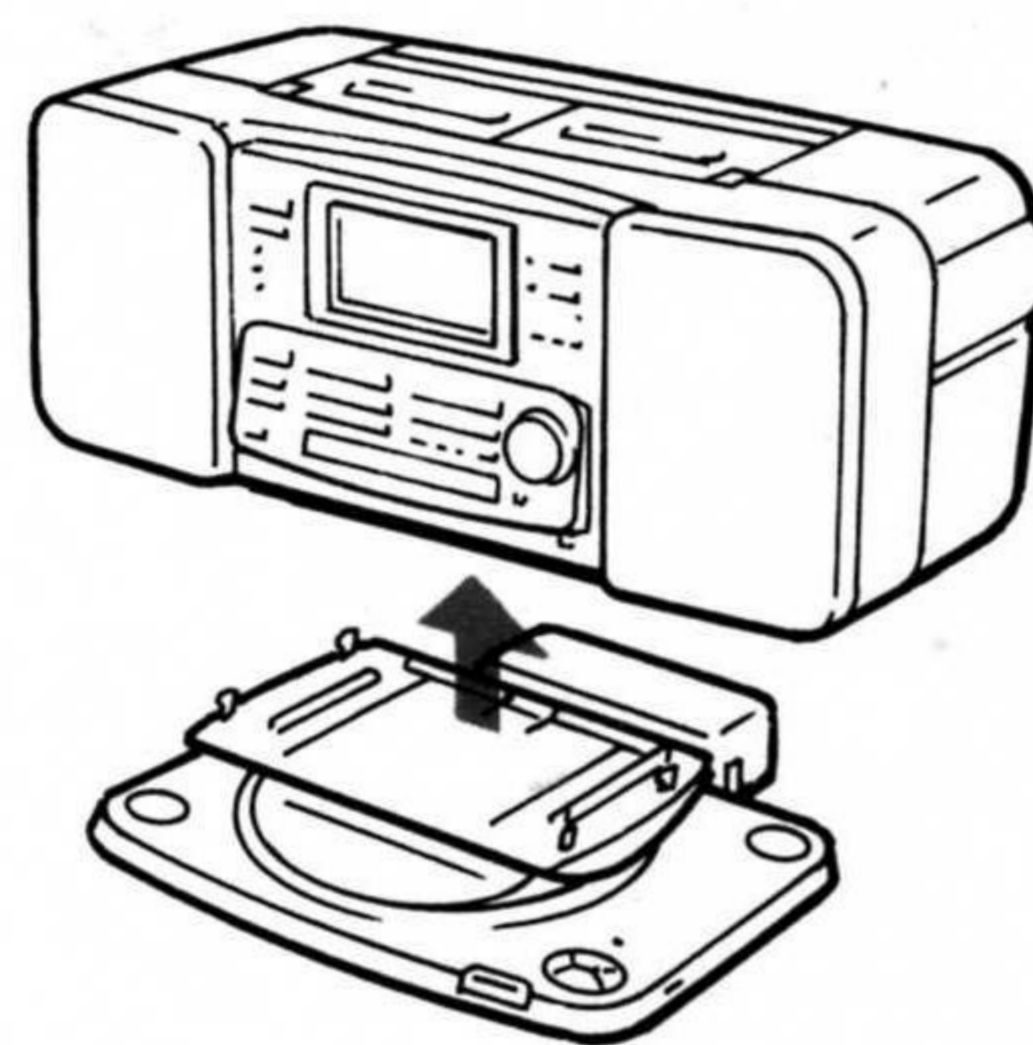


AC OUT MAX200Wジャックから

2 スウィーベルスタンドと本機を後向きにして、ロックを押しながら本機をスウィーベルスタンドの後部に向かってずらす



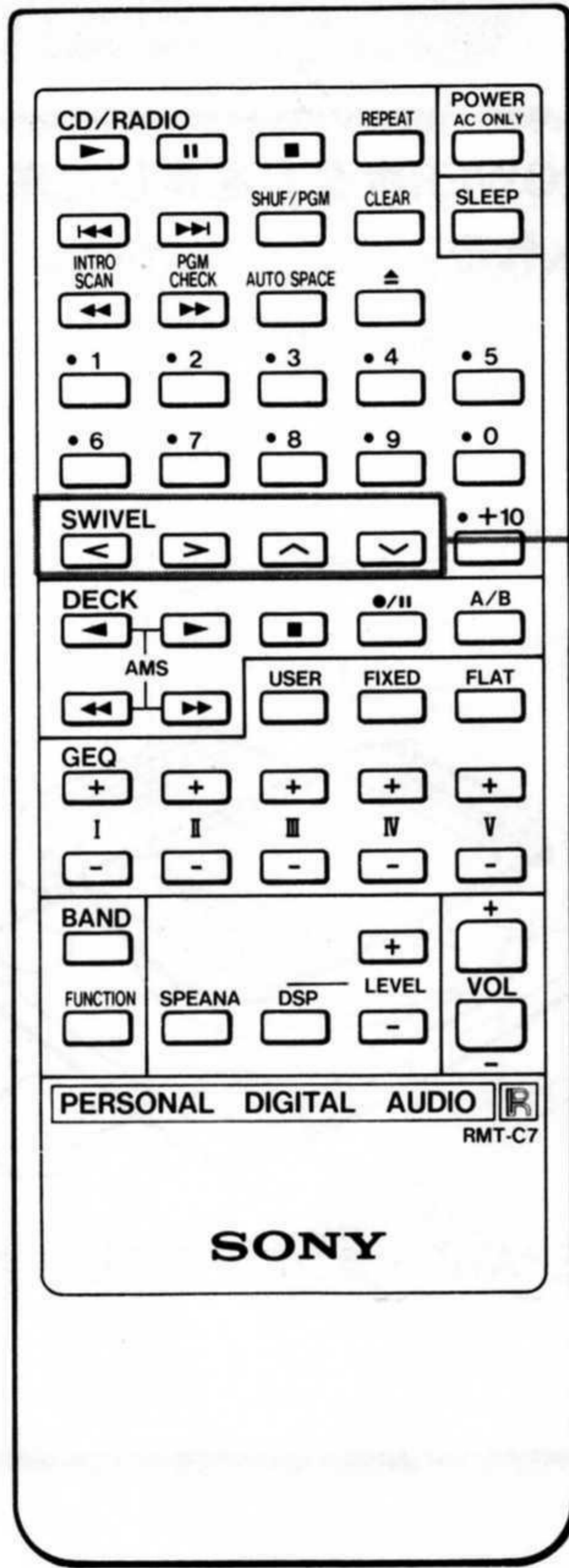
3 本機を持ち上げる
本機がスウィーベルスタンドからはずれます。



スウィーベルスタンドを使うには

スウィーベルスタンドを使うには

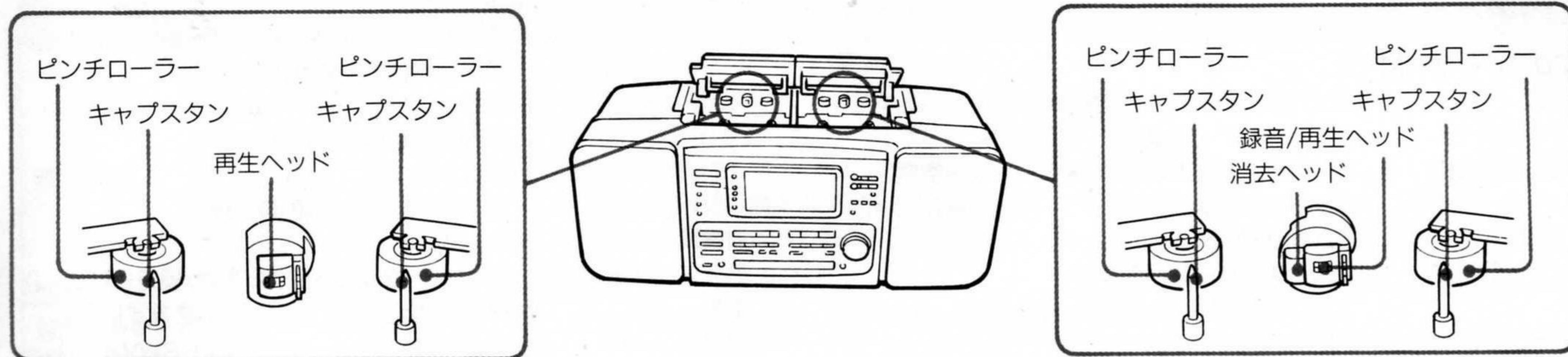
リモコンを使ってスウィーベルスタンドを操作するには



スウィーベルスタンド
操作ボタン

◀ を押すと左に、▶ を押すと右に、▲ を押すと上に、▼ を押すと下に本機の向きを変えることができます。

お手入れ



ヘッド部のクリーニング

長い間使っていると、ヘッドが汚れてきて音が悪くなったり、途切れたり、あるいは録音ができなくなったりすることがあります。より良い音でステレオ録音、再生を楽しむために、およそ10時間使うごとに別売りのクリーニングキットKK-4を使ってクリーニングすることをおすすめします。市販の綿棒や柔らかい布にアルコールを軽く含ませて、図に示されたテープが触れる面を軽くふきます。

カセットはアルコールが完全に乾いてから入れましょう。

再生ヘッド、録音/再生ヘッドの消磁

長い間使っていたり、再生ヘッド、録音/再生ヘッドに磁気を帯びたドライバーなどが触れたりすると、ヘッドが磁化され、そのまま録音や再生をするとボソボソという雑音が入ります。このようなときは、別売りのヘッド消磁器HE-5Cを使って再生ヘッド、録音/再生ヘッドの消磁をしてください。

キャビネットのクリーニング

本機の表面が汚れたときは、柔らかい布でからぶきします。汚れがひどいときは、うすい中性洗剤液でしめらせた布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げをいためますので使わないでください。

ディスクのお手入れ

- ・指紋やほこりによるディスクの汚れは、音とびや音質低下の原因になります。いつもきれいに清掃しておきましょう。
- ・お手入れは、柔らかい布でディスクの中から外の方向へ軽く拭きます。
- ・汚れがひどいときは、柔らかい布を水に浸し、よくしぼってから拭き、乾いた布で水気を拭き取ってください。
- ・ベンジン、レコードクリーナー、静電気防止剤などは、逆にディスクを傷めることがありますので、使わないでください。

主な仕様

ZS-7

CDプレーヤー部

型式	コンパクトディスクデジタルオーディオシステム
ディスク	コンパクトディスク
読み取り方式	非接触光学式読み取り(半導体レーザー使用)
レーザー	GaAlAsダブルヘテロダイオード λ=780nm
回転数	約200rpm~500rpm (CLV)
エラー訂正方式	ソニースーパーストラテジー (クロスインターリーブ リードソロモンコード)
チャンネル数	2チャンネル
ワウ・フラッター	測定限界以下(EIAJ)*
周波数特性	20Hz~20,000Hz±1dB(EIAJ)
復号化(D/A)	1bit

ラジオ部

受信周波数	FM/TV : 76~108MHz(1~3CH) AM : 531~1,629kHz
アンテナ	FM/TV : ロッドアンテナ AM : フェライトバーアンテナ内蔵

カセットデッキ部・共通部

トラック方式	4トラック2チャンネル																	
スピーカー	ウーファー : 8cm、コーン型8Ω、2個 トウィーター : 5cm、2個																	
早巻き時間	約2分(ソニーカセットテープHF60使用)																	
周波数範囲	<table border="1"> <tr> <td>TAPE I (ノーマル)カセット</td> <td>50~15,000Hz(EIAJ)</td> </tr> <tr> <td>TAPE II (クローム)カセット</td> <td>50~16,000Hz(EIAJ)</td> </tr> <tr> <td>TAPE IV (メタル)カセット</td> <td>50~18,000Hz(EIAJ)</td> </tr> </table>		TAPE I (ノーマル)カセット	50~15,000Hz(EIAJ)	TAPE II (クローム)カセット	50~16,000Hz(EIAJ)	TAPE IV (メタル)カセット	50~18,000Hz(EIAJ)										
TAPE I (ノーマル)カセット	50~15,000Hz(EIAJ)																	
TAPE II (クローム)カセット	50~16,000Hz(EIAJ)																	
TAPE IV (メタル)カセット	50~18,000Hz(EIAJ)																	
入力端子	ミキシングマイク(ミニジャック) 1個 最小入力レベル 2.5mV ローインピーダンスマイク用																	
出力端子	ヘッドホン(ステレオミニジャック) 1個 負荷インピーダンス 16~64Ω 光デジタル出力(光出力コネクター) 1個 発光波長630~690nm																	
実用最大出力	7.5W+7.5W(EIAJ/8Ω)																	
電池持続時間	<table border="1"> <thead> <tr> <th>測定条件</th> <th>使用乾電池</th> <th>ソニーニュースーパー SUM-1 (NS)</th> <th>ソニーエバレディー アルカリAM-1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>テープ再生時** (EIAJ)</td> <td></td> <td>約2時間</td> <td>約5時間</td> </tr> <tr> <td>FM録音時(EIAJ)</td> <td></td> <td>約4時間</td> <td>約9.5時間</td> </tr> <tr> <td>CD再生時**</td> <td></td> <td>約1時間</td> <td>約3.5時間</td> </tr> </tbody> </table>		測定条件	使用乾電池	ソニーニュースーパー SUM-1 (NS)	ソニーエバレディー アルカリAM-1	テープ再生時** (EIAJ)		約2時間	約5時間	FM録音時(EIAJ)		約4時間	約9.5時間	CD再生時**		約1時間	約3.5時間
測定条件	使用乾電池	ソニーニュースーパー SUM-1 (NS)	ソニーエバレディー アルカリAM-1															
テープ再生時** (EIAJ)		約2時間	約5時間															
FM録音時(EIAJ)		約4時間	約9.5時間															
CD再生時**		約1時間	約3.5時間															

* EIAJ(日本電子機械工業会)規格による測定値です。

** VOLUME(音量)7分目程度

電源

消費電力	AC 39W
最大外形寸法	480×198×252.5mm(幅/高さ/奥行き)(EIAJ)
重量	8.2kg(乾電池含む、他の付属品含まず)
付属品	リモコン電動スウィーベルスタンドSWV-1 (1) 電源コード (1) リモートコマンダー (1) 単3形乾電池 (6) 取扱説明書 (1) サービス窓口・ご相談窓口のご案内 (1) 保証書 (1)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

別売りアクセサリ


ダイナミックマイクロホン	F-VX20、F-VX30、F-VX40
ステレオヘッドホン	MDR-CD450、MDR-CD250、MDR-64
デジタルドラムパット	DRP-2
DATウォークマン	TCD-D3
デジタルケーブル	POC-DA12
テープ消磁器	BE-A200
ヘッド消磁器	HE-5C
クリーニングキット	KK-4
CDクリーナー	XP-CD1、XP-CD4、XP-CD7

SWV-1

電源	家庭用電源 (AC 100V) 50/60Hz
消費電力	AC 4W
最大外形寸法	320×66×305mm(幅/高さ/奥行き)
重量	2kg

故障かな？

修理に出す前に、もう一度次の点検をしてください。

症 状	チ ェ ッ ク 項 目	
音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ・POWERボタンを押して電源を入れる。 ・電源コードをAC INジャックとコンセントにしっかり差し込む。 ・乾電池は⊕⊖を正しく入れる。⑨ページ ・電池が消耗していたら、新しいものと交換する。⑨ページ ・FUNCTION切り換えボタンを押して正しいランプを点灯させる。 ・VOLUME調節つまみで音量を調節する。 ・スピーカーで聞くとときは、ヘッドホンを  ジャックから抜く。 	
雑音が多い、音が小さい、音質が良くない。	<ul style="list-style-type: none"> ・電池が消耗していたら、新しいものと交換する。⑨ページ 	
異常音が出る。	<ul style="list-style-type: none"> ・電池をすべて新しいものと交換する。 	
CDプレーヤー部	<ul style="list-style-type: none"> ・演奏が始まらない。 ・ディスクが入っているのに「no disc」表示がでる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスクトレイが閉まっていることを確認する。 ・ディスクが裏返し→レーベル面を上。 ・ディスクの汚れがひどい→クリーニングする。⑤⑦ページ ・結露している→ディスクを取り出して、ディスクトレイを開けたまま1時間ぐらい置く。③ページ ・FUNCTION切り換えボタンを押して、CDランプを点灯させる。
	音がとぶ。	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスクによっては音がとぶことがあります。音量を下げてください。 ・ディスクの汚れがひどい→クリーニングする。⑤⑦ページ ・ディスクに大きな傷があるとき→ディスクを取り換える。 ・振動のない場所に置く。
カセットデッキ部	操作ボタンを押してもテープが動かない。	<ul style="list-style-type: none"> ・カセットホルダーをきちんと閉める。
	RECボタンが働かない。	<ul style="list-style-type: none"> ・デッキBに入れたカセットのツメが折れていたら、ツメの部分にセロハンテープなどを貼る。③⑥ページ
	再生ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ・FUNCTION切り換えボタンを押して、TAPEランプを点灯させる。
	前の録音が完全に消えない。	<ul style="list-style-type: none"> ・消去ヘッドが汚れていたら、ヘッドをふく。⑤⑦ページ ・電池が消耗していたら、新しいものと交換する。⑨ページ
	ダビングができない。	<ul style="list-style-type: none"> ・カセットを正しく入れる。④②ページ ・デッキBに入れたカセットのツメが折れていたら、ツメの部分にセロハンテープなどを貼る。③⑥ページ
	雑音が多い。音質がよくない。	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘッド、ピンチローラー、キャプスタンが汚れていたら、クリーニングする。⑤⑦ページ ・ヘッドが磁化されていたら、ヘッド消磁器を使ってヘッドを消磁する。⑤⑦ページ
再生中に一時停止ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ・一時停止できるのは、録音時のみです。 	
タイマー(時計)部	タイマーが働かない。	<ul style="list-style-type: none"> ・時計を正しい時刻に合わせる。⑩ページ ・電池が消耗していたら、新しいものと交換する。⑨ページ ・デッキBのカセットが最後まで巻きとられていた。 ・停電があった(電源コード使用時)。 ・「⊖」表示が出ていることを確認する。
リモコン部	リモコン操作ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ・リモコンの電池が消耗していたら、新しいものと交換する。⑧ページ ・本体受光部に向けて操作する。 ・本体とリモコンの間に障害物があったら、取り除く。 ・本体受光部に強い光(直射日光や高周波点灯の蛍光灯など)が当たっていたら、当たらないようにする。

上記以外で動作がおかしいときは、電源コードをはずし、時計/タイマー/メモリー用乾電池を取り出し、表示窓の表示がすべて消えてから、再び時計/タイマー/メモリー用乾電池を入れてください。正しく動く場合があります。

保証書とアフターサービス

保証書

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。

所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときは
まずチェックを



この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪い
ときはサービスへ



お買い上げ店、または添付の「サービス窓口、ご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は



保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の
修理は



修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではテープレコーダーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。

この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

なお、補修用性能部品の保有期間は通商産業省の指導にもよるものです。

ソニー株式会社 〒141 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

●東京(03)3448-3311 ●大阪(06)251-5111 ●名古屋(052)232-2611

Printed in Japan